



## ◎ごみゼロ3ヶ条

1. 私はポイ捨てしません
2. 私はごみを拾います
3. 私はポイ捨てやめようと呼びかけます



### 1. 第111回美化活動

7月9日(日)に県道39号(根方公会堂~国道4号)及び市道で新規参加者11名継続参加者10名を含む総勢32名で美化活動を実施し沿線をきれいにしました。今回は活動開始以来最も多くの参加者でした。お友達を誘っての参加、子供を連れての家族の参加、団体の参加などこの活動が幅広く浸透して来ているのではと思っています。これからも気を引き締めて皆様に支持される活動をしていきますのでよろしくお願いいたします。回収ごみは可燃ごみ3袋、不燃ごみ0.5袋計3.5袋でした。前日まで雨が気になっていましたが、一転高温晴天になり熱中症が心配になりましたが事故もなく無事終了しました。お休みの日に町美化のために参加していただきました皆様に深く感謝申し上げます。

### 2. 町美化に熱い方々のご紹介(新聞情報)

#### 3. 参加者への駐車場所

ご提供の御礼

今回、安住様、外壁塗装の福塗様両駐車場を使わせていただきました。お陰様で美化活動は事故もなく無事終了することができました。深く感謝申し上げます。

4. 本会は下記の皆様から寄附金をいただいております

- ・にしき食品様
- ・金蛇水神社様 順不同

5. 本会は下記の皆様から助成を受けています

- ・セブン・イレブン記念財団様
- ・岩沼ライオンズクラブ様

順不同

**ゴミ拾い進んでやりたい**  
会社員 稲本 義範 59 (茨城県牛久市)  
電車内でコーヒーマシンの空き缶が床に転がっていた。電車の揺れで転がる度、乗客たちは嫌そうな表情で足を上げてよけていた。拾いに行きかけたその時、小学校低学年くらいの女の子が拾い上げ、そのまま下車した。見守っていると、女の子はホームにゴミ箱がないのを確認すると階段を下りて改札の横に設置されたゴミ箱に捨てたのだ。空き缶を素手で拾うとはかなり勇気がいったことだろう。その後に参加した地域の会合で話題にし、「我々も見なりたいね」とうなずき合った。皆の嫌がるようなゴミでも率先して拾っていきたいと思った。